

# 品詞・解答・解説編

(1)

① 名詞 助詞 名詞 助詞 形容動詞 山田／の／家／は／りっぱだ。

「りっぱだ」は活用する**形容動詞**です。

② 接統詞 名詞 助詞 副詞 形容詞 助動詞 名詞 助詞 動詞 助詞 助動詞 しかし／彼／は／ちよっぴり／悲し／そうな／顔／を／し／て／いる。

「そうな」は活用する**助動詞**です。

(2)

① 「来れる」は「**ら抜き言葉**」であり、文法的にまちがった使い方です。「来ることができる」という意味を表すには「来られる」とするのが正しい使われ方です。

② 「すぐれる」は**可能動詞**ではなく、**下一段活用の普通の動詞**です。

③ 「立てる」は**可能動詞**でもあり、また普通の動詞でもあります。可能動詞としては「立つ」という動詞が変化した「立つことができる」という意味の動詞になります。

・**可能動詞は五段活用の動詞のみなることができる**ということを頭に入れておきましょう。

(3)

① イ…国や都市の名前は**固有名詞**です。

② ウ…「ここ」「それ」「君」などと同じように**代名詞**です。

③ エ…「一本」などと同じように数や量を表す**数詞**です。

④ア…固有名詞のように思うかもしれませんが、犬の種類は「一つしかないもの」ではないので**普通名詞**です。

⑤エ…「一本」などと同じように数や量を表す**数詞**です。

(4)

①大きな(連体詞)

「大きな」は**連体詞**の一つです。形容詞の「大きい」とは異なり、活用をしません。

②まるで、ゆらゆら(副詞)

「ゆらゆら」は状態を表す**副詞**です。また「まるで」は「**呼応の副詞**」こおうです。

③その、いかなる(連体詞)

「その」は「テスト」、「いかなる」は「準備」を修飾しています。

・**連体詞や副詞に注目するとき**は、これらは活用しないということを絶対に忘れないようにしましょう。

(5)

①「もしもし」::ウ・「はい」::エ

「もしもし」や「ねえ」、「あの」などは「**呼びかけ**」を表す感動詞で、それに対して「はい」や「うん」、「なに」、「いいえ」などの「**応答**」を表す感動詞が使われます。

②「それ」::オ

「それ」や「よいしょ」などは「**かけ声**」を表す感動詞です。

③ 「えっ」：ア

「えっ」はおどろきの感情を表す感動詞で、種類は「感動」です。

(6)

① 動詞「出る」＋名詞「口」

動詞＋名詞のパターンは、他に「鳴き声」「乗り場」などがあります。

② 名詞「身」＋形容詞「重い」

名詞＋形容詞のパターンは例が少ないですが、「夜長」「夜寒」などがあります。

③ 動詞「出る」＋動詞「入る」

動詞＋動詞のパターンは、他に「思い上がり」「歩み寄り」などがあります。

④ 名詞「物」＋形容動詞「好きだ」

「好き」は形容動詞「好きだ」の名詞形

⑤ 形容詞「辛い」＋名詞「口」

形容詞＋名詞のパターンは、他に「弱虫」「重石」などがあります。